

研究課題名	当院の△コ多糖症患者の周術期管理に関する後ろ向き観察研究
研究の意義・目的	△コ多糖症は体内の組織に△コ多糖が沈着する遺伝子異常の稀な疾患で、加齢とともに体の様々な臓器に影響をもたらします。全身麻酔では気道・呼吸器系への沈着による麻酔導入時の気道確保困難、心臓への沈着による循環器系異常などが指摘されています。2010 年あたりから気道確保の際に使用する物品の進歩や、△コ多糖症の治療自体の進歩など過去の報告よりもより安全に全身麻酔を受けられる状況になっていると考えます。そこで、当院での△コ多糖症患者の麻酔記録や診療記録を使用して周術期の気道確保困難の発生割合や、使用した気道確保の物品、周術期の合併症を遡って調べる研究です。
研究を行う期間	「機関の長の実施の許可日」～2023 年 12 月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2007 年 5 月 1 日～2021 年 7 月 31 日の期間に大阪市立大学医学部附属病院において、全身麻酔下で手術を受けた△コ多糖症Ⅱ型の方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患、酵素療法の有無、△コ多糖と診断された年、酵素療法の年数、麻酔記録】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院麻酔科のみで行い、他の機関に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院麻酔科のみで行います。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院麻酔科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科麻酔科学 研究責任者 日野秀樹
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 麻酔科学 (担当者氏名) 日野 秀樹 電話番号：(06) 6645—2186 メールアドレス：m1165192@med.osaka-cu.ac.jp